

全学副プログラムの科目概要

全学副プログラムに登録して受講できる科目の概要を一覧にまとめていますので、ご自身のプログラム選択の参考にしてください。

科目名	概 要
言語と社会（中国語）Ⅱ	この科目では、「言語と社会（中国語）Ⅰ」で学んだ基礎を 発展させ、語彙や文法をさらに学びます。実践的な場面を 通じて中国語の運用力を高めるとともに、中国の社会や文 化への理解を深め、コミュニケーション能力の向上を目指 します。
言語と社会（韓国語）Ⅱ	この科目では、「言語と社会（韓国語）Ⅰ」で学んだ基礎を 発展させ、語彙や文法をさらに学びます。実践的な場面を 通じて韓国語の運用力を高めるとともに、韓国の社会や文 化への理解を深め、コミュニケーション能力の向上を目指 します。
言語と社会（フランス語）Ⅱ	この科目では、「言語と社会（フランス語）Ⅰ」で学んだ基 礎を発展させ、語彙や文法をさらに学びます。実践的な場 面を通じてフランス語の運用力を高めるとともに、フラン スの社会や文化への理解を深め、コミュニケーション能力 の向上を目指します。
英語 W3	この科目では、英語 4 技能（聞く、話す、読む、書く）の うち「書く」力の向上を目指します。初年次に培った英語 力とアカデミック・イングリッシュを基盤に、ペアワーク やグループワークを通じて、学術的な場面で必要となる英 語ライティング能力を養います。
英語 S3	この科目では、英語 4 技能（聞く、話す、読む、書く）の うち「話す」力の向上を目指します。初年次に培った英語 力とアカデミック・イングリッシュを基盤に、ペアワーク やグループワークを通じて、学術的な場面で必要となる英 語コミュニケーション能力を養います。
人文学と言語の地平	この科目では、人文社会系の学問における多様な考え方を 学びます。4 名の教員によるオムニバス形式で幅広い社会 テーマを扱い、当たり前だと思われる見方を問い直し、物 事を多角的に捉える力を養います。

グローバル・ディアスポラ	この科目では、人々の移動によって世界や社会がどのように形づくられてきたかを学びます。「ディアスポラ（故郷から国や地域を越えて離散した人々）」の歴史的な事例から、世界各地で異なる文化をもつ人々が共に生きる現代社会について考えます。
国際協力論	この科目では、国際協力が歴史や世界情勢の変化の中で、どのように形づくられてきたかを学びます。また、支援を受ける地域の立場から事例を考え、国際協力のさまざまな影響と、より良い関わり方について考えます。
科学技術のグローバルヒストリー	この科目では、科学と技術が国や地域を越えて発展してきた歴史を学びます。「鉄」「出版」「時間」などのテーマを通して、科学技術と社会との交わりや、地域の特色を活かした技術発展の可能性について考えます。
グローバル・イシュー入門	この科目では、グローバル社会の課題について日本語や英語で学びます。課題への理解を深め、国際的な環境で議論するための日英両言語の語彙と、学び考えるための基礎力を身につけます。
フィールドワーク入門	この科目では、アンケート、インタビューなどといった社会調査の基本を学べます。人々の意識やニーズを正しく捉えるためにすべきこと、すべきでないことが分かるようになります。
言語と社会（中国語）Ⅲ	この科目では、中国語の語彙や文法をさらに発展させ、中国語 4 技能（聞く、話す、読む、書く）を総合的に高めます。また、中国語表現の背景にある価値観や文化を理解するとともに、華人社会で活躍する技術者に必要な知識や表現を学びます。
言語と社会（中国語）Ⅳ	この科目では、中国語 4 技能（聞く、話す、読む、書く）をバランスよく向上させます。また、海外語学研修や旅行、仕事を想定した実践的なコミュニケーション力を養うとともに、中国語運用力と異文化理解をさらに深めます。
言語と社会（韓国語）Ⅲ	この科目では、韓国語の語彙や文法をさらに発展させ、韓国語 4 技能（聞く、話す、読む、書く）を総合的に高めます。また、韓国語表現の背景にある価値観や文化を理解するとともに、韓国社会で活躍する技術者に必要な知識や表現を学びます。

言語と社会（韓国語）Ⅳ	この科目では、韓国語 4 技能（聞く、話す、読む、書く）をバランスよく向上させます。また、海外語学研修や旅行、仕事を想定した実践的なコミュニケーション力を養うとともに、韓国語運用力と異文化理解をさらに深めます。
言語と社会（フランス語）Ⅲ	この科目では、フランス語の語彙や文法をさらに発展させ、フランス語 4 技能（聞く、話す、読む、書く）を総合的に高めます。また、フランス語表現の背景にある価値観や文化を理解するとともに、フランス社会で活躍する技術者に必要な知識や表現を学びます。
言語と社会（フランス語）Ⅳ	この科目では、フランス語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の 4 技能をバランスよく向上させます。海外語学研修や旅行、仕事を想定した実践的なコミュニケーション力を養うとともに、フランス語運用力と異文化理解をさらに深めます。
言語と社会（英語）Ⅰ	この科目は、グローバル人材副プログラムの英語科目として、これまでに培った英語の基礎知識を活かしながら、言語と社会の関係について学びます。多様なテーマの探究や英語でのディスカッションを通じて、異文化理解と国際的なコミュニケーション能力を高めます。
言語と社会（英語）Ⅱ	この科目では、「言語と社会 1」での学びを基盤に、言語と社会の関係について英語を用いてより深く探究します。言語と職業、アイデンティティ、グローバル化などのテーマを扱い、ディスカッションや発表を通じて、国際的な場面で必要な高度な英語コミュニケーション能力を養います。
国際協働演習	この科目では、留学生との協働学習を通じて多様な人々と協働する力や自ら学ぶ力を養います。また、グローバルな課題への理解を深め、専門知識や技術を活用した課題解決について考えます。
海外研修Ⅰ，Ⅱ	この科目では、海外の交流協定締結校等での専門講義の受講、現地企業等の見学、現地学生とのグループワーク等の教育プログラムを行い、異文化理解の促進、国際的な視野の獲得を目指します。

事業創造・スタートアップ論	この科目では、スタートアップの立ち上げに必要な知識やスキルを学びます。起業にチャレンジするためのマインドセットや事業創造に必要な考え方を身に付けるとともに、ビジネスプランの作成演習を通して、アイデアを具体的な事業へと発展させる力を養います。
組織マネジメント論	この科目では、経営組織論の基礎知識を学び、組織マネジメントの手法について理解を深めます。組織の設計や運営、人材の活用に関する理論を通じて、組織の維持や変革に必要なマネジメント能力を身に付けます。
技術マネジメント論	この科目では、技術の社会実装や商業化に必要な知識・スキルを学びます。市場ニーズを踏まえた技術マネジメントの基礎を理解するとともに、大学発技術を活用したスタートアップ創出など、事業化に向けた実践的な手法を学習します。
オペレーションズ・リサーチ	この科目では、組織運営における意思決定の考え方を学びます。PERT や経済性工学、線形計画法、待ち行列理論、AHP などの手法を用いて、客観的かつ合理的な判断方法を実践的に身に付けます。
経営管理論	この科目では、組織を管理するための基礎知識を学びます。経営戦略やマーケティング、人事制度、会社制度について理解を深め、管理者として求められる組織運営や意思決定に必要な知識を身に付けます。
マーケティング	この科目では、マーケティングの基本概念と実践的な活用方法を学びます。市場調査や消費者行動、ブランド戦略などを体系的に理解するとともに、事例研究やグループワークを通じて戦略立案や問題解決のスキルを身に付けます。
会計学	この科目では、会計情報の作成・活用方法や組織の意思決定への影響について学びます。財務情報の基本的な仕組みを理解するとともに、記録・集計・分類の基礎を通じて、会計の基本原則と役割について総合的に学習します。
国際ビジネス論	この科目では、国際経営に関する基礎知識を学びます。グローバル化が進む企業経営の現状を理解し、海外市場への展開や国際的な事業運営について、理論と実践の両面から学ぶことで、将来の経営に役立つ視点を身に付けます。

地域学	この科目では、本学が位置する北九州市や飯塚市を題材に、地域社会がどのように形成・発展してきたのかを歴史・産業・文化の視点から学びます。 ※交通費、施設への入館料が別途かかります。
情報社会と教育	この科目では、情報社会の特徴や課題について学びます。企業経営の変化や AI の普及などを踏まえ、それらがもたらす影響を理解するとともに、地域や教育現場における新たな活用方法や課題解決のあり方について考察します。
質的調査法	この科目では、インタビューと観察調査の企画・実査・分析までを実際に行いながら学びます。自分とは異なる他者の知恵を、直接の見聞を通じ学ぶ経験を得られます。 ※交通費、施設への入館料が別途かかります。
量的調査法	この科目では、感情や考え方など、目に見えない「心」を測る方法を学びます。質問紙調査やデータ分析を通して、感覚や思い込みだけに頼らず、人の心をデータから理解する力を身につけます。
地域創生プロジェクトⅠ	この科目では、筑豊地域の課題を調べ、話し合います。学んだ知識や調査方法を活かし、技術による解決策を考え、多文化協働を通して地域社会に主体的に関わる力を身につけます。 ※交通費、施設への入館料が別途かかります。
地域創生プロジェクトⅡ	この科目では、「地域創生プロジェクトⅠ」で提案した解決策を地域に還元するため、レポートやプロトタイプを作成します。さらに、技術が地域社会や世界に与える影響を考え、地域創生に取り組む姿勢を身につけます。 ※交通費、施設への入館料が別途かかります。
DX と社会	この科目では、DX が社会の中でどのような現象として発展してきたのかを学びます。DX に関する各種枠組みや世界的動向を踏まえ、社会貢献に必要な DX の形について文理融合の視点から考察します。
社会データ分析	この科目では、公的統計データを題材に、社会調査データの活用・分析方法を学びます。演習を通じてデータの見方や解釈、調査設計の基礎を身に付けるとともに、データ管理や倫理的配慮についても理解を深めます。

社会データ解析演習Ⅰ	この科目では、社会調査で収集したデータを分析・活用し、社会課題の発見と解決に取り組みます。R や Excel、BI ツールを用いた実践的な演習や協働活動を通じて、データ活用力と生成 AI 活用スキルを身に付けます。
社会データ解析演習Ⅱ	この科目では、社会調査データの分析・解析技術を応用し、社会課題の発見と解決に取り組みます。社会データ解析演習Ⅰの発展科目として、より高度な分析力を養うとともに、成果を社会へ発信する協働活動も実践します。